

令和 2 年 9 月 24 日



各 位

会社名 株式会社 Epsilon Molecular Engineering
代表者名 代表取締役社長 根本 直人

**日本医療研究開発機構(AMED)公募課題
「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する治療薬開発(3次公募)」採択のお知らせ**

株式会社 Epsilon Molecular Engineering の研究課題が、国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)が実施する、令和 2 年度「新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業(新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する治療薬開発)」(3次公募)に採択されました。

現在、新型コロナウイルス感染症のパンデミック対応として、ワクチンや治療薬の開発が急ピッチで進む中、医療現場では、COVID-19 で重篤化した急性呼吸不全患者の治療方法の確立が急務となっており、急性期に対応できる特効薬の開発が望まれております。新型コロナウイルスに対する治療薬候補として中和抗体薬が期待されておりますが、従来型の抗体薬は全身暴露による抗体依存性感染増強(ADE)リスク等の安全面での課題が挙げられています。

本研究課題では、新型コロナウイルス治療薬として、より高い治療効果と安全性が期待できる中和抗体薬の開発をコンセプトに、北里大学大村智記念研究所、北里大学獣医学部、生理学研究所、花王株式会社安全性科学研究所との協働・協力の下、多価 VHH 抗体薬の早期開発を目指します。VHH 抗体は、フルサイズ抗体の 1/10 程度の小さな分子であり、多価化などのモジュール化が容易である他、親水性で熱安定性に優れるなど、物性面で優れた特性を有しております。我々の研究グループは、このような VHH の特性を最大限に活かし、医療現場のニーズに応えられる新しいモダリティ抗体薬の開発を進めます。

【採択研究課題概要】

- 研究開発課題名
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する多価 VHH 抗体医薬の開発

- 研究開発代表機関
株式会社 Epsilon Molecular Engineering

■ 研究開発代表者

土屋 政幸

■ 研究開発分担・協力機関

北里大学大村智記念研究所、北里大学獣医学部、生理学研究所、花王株式会社安全性科学研究所

■ 研究開発期間

令和2年度

以上

お問い合わせ先

株式会社 Epsilon Molecular Engineering

Tel/Fax: 048-857-8880

E-mail: info@epsilon-mol.co.jp